

令和 6 年 度

明日香村教育委員会事務事業点検評価報告書

（令和 5 年度実施事務事業分）

明日香村教育委員会

目 次

1	はじめに	1
2	点検評価について	2
3	明日香村教育・文化財の重点目標	3
4	点検評価結果	
	◆幼小中一貫教育の推進	4
	◆学校経営充実の支援	10
	◆国際理解教育推進事業	12
	◆安心して子どもを育てられる環境づくり	14
	◆生涯スポーツの推進	16
	◆地域の教育力向上	18
	◆芸術文化の振興	20
	◆文化財の保存と活用	22
	◆明日香村歴史資産の魅力発信	25
5	まとめ	
	◆学校教育について	29
	◆生涯学習について	30
	◆文化財について	31
6	学識経験者の知見の活用	32

4 点検評価結果

幼小中一貫教育の推進（教育課）

事業目的

「郷土に誇りをもち、自らの生き方を切り開くたくましい子どもの育成」、「夢に向かって力強く生きていく意欲ある人づくり」を基本理念とし、家庭・学校・地域が協働して村ぐるみで子どもを育てる環境を創り、12年間を見通した一貫教育のカリキュラムや指導法、連携のあり方を研究・実践する。

事業実績

推進委員会を中心として、研究課題ごとにプロジェクト研究部会（言語力、英語教育、郷土学習、専門教育の4部会）を構成し研究・実践するとともに、地域が中心となる学校・地域コミュニティ協議会による様々な学校支援活動を年間を通して組織的に取組を進めた。

また、プロジェクト4部会の研究を基本的な授業実践につなぐため、幼小中教員が混在グループを作り、研究授業の協議を重ねた。

- ・基礎的な言語力の浸透による学力の充実・学習規律・生活習慣の徹底による落ち着いた学校生活
- ・英語教育、郷土学習、専門教育の充実・推進
- ・学校・地域コミュニティによる学校支援、あいさつ運動の推進

成果

小学校教員と中学校教員の相互乗り入れ授業により、小学校高学年における専門教育が充実するとともに、学級担任制から教科担任制への円滑な移行が図れる等、小中をつなぐ教育課程がさらに深まった。

また、幼小中一貫教育全体の第4ステージ（令和5年度～令和8年度）における研究テーマを「STEAM教育の基盤となる学力の育成～『問題解決能力』の向上を目指して～」と設定し、実践研究を継続した。特に、幼小中教員の混在するグループによる授業研究に力を入れた。また奈良県読解力向上プロジェクトにも参加し、リーディングスキルの視点を取り入れ汎用的読解力の向上を目指した授業改善を進めている。

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の開催により、学校教育に対して保護者・地域が積極的に参画・協働していただくことができた。

明日香郷土学習副読本（前期用・中期用・後期用）の活用と地域による学習支援を明記した郷土学習プログラムVersion2をもとに、系統性・継続性を重視した郷土学習に取り組むことができるようになった。

さらに、地域連携コーディネーターと連携し、学校・地域コミュニティ活動の課題を明確にすることができた。

課題

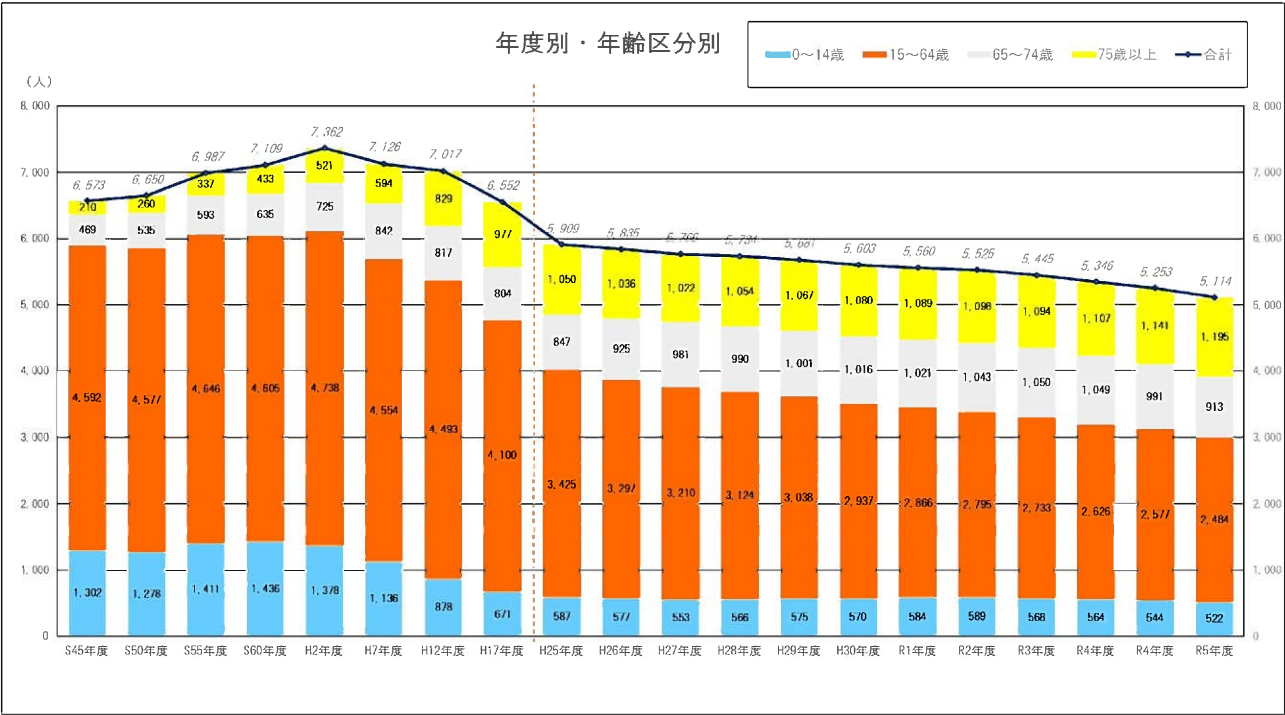
学力・学習状況調査の結果からは学年が進むにつれ基礎的な学力や知識力とともに、「活用力」の向上もうかがえるが、実施年度によって差が見られる。特に各種調査から明らかになった、個別最適化への対応、長文を読み、的確に内容を把握し、適切に答える「汎用的読解力の育成」がさらに求められる。

郷土学習においては、中学3年生における「これからの明日香のあり方」をテーマとした村への提言への取組や、中期（小5～中1）をつなぐ実践が不十分である。

また、令和2年12月に導入したクロームブックの活用が進み「ドリルパーク」を使った個別学習やyomokkaによる読書活動が一部に定着しつつある。全校体制で取り組んでいけるようにICT支援員等によるサポート体制を確立するなど、授業改善をふくめ取り組む必要がある。

■明日香村の人口の推移

(単位：人、各年度4月1日現在、出典：住民基本台帳)



村の総人口は平成2年度（7,362人）をピークに減少を続けているが、児童生徒数は平成27年度以降一定の人数を維持している。

(単位：人、各年度3月31日末現在、出典：住民基本台帳)

年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
増加数 (A+B)		-71	-67	-32	-53	-80	-44	-35	-80	-105	-101	-128
自然動態	出生	23	18	31	30	23	30	27	20	33	17	23
	死亡	104	94	82	83	88	94	73	78	90	110	102
	自然増 (A)	-81	-76	-51	-53	-65	-64	-46	-58	-57	-93	-79
社会動態	転入	187	165	173	147	148	152	145	139	110	106	65
	転出	177	156	154	146	163	132	134	161	158	114	114
	社会増 (B)	10	9	19	1	-15	20	11	-22	-48	-8	-49

■園児・児童・生徒数の推移

(単位：人、各年度4月1日現在、出典：住民基本台帳)

	保育園			幼稚園			小学校					中学校				
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳児 (1年)	7歳児 (2年)	8歳児 (3年)	9歳児 (4年)	10歳児 (5年)	11歳児 (6年)	12歳児 [1年]	13歳児 [2年]	14歳児 [3年]	計
H25	27 (2)	34 (9)	31 (10)	30 (22) (7)	33 (29) (4)	43 (29) (12)	34 (34)	48 (47)	37 (37)	38 (36)	40 (40)	34 (34)	45 (44)	58 (55)	55 (53)	587 (228) (152) (80) (44)
H26	24 (1)	33 (8)	36 (13)	32 (21) (11)	32 (23) (8)	34 (29) (5)	45 (46)	34 (34)	48 (47)	39 (39)	38 (36)	41 (40)	38 (37)	46 (43)	57 (54)	577 (242) (134) (73) (46)
H27	19 (3)	29 (9)	29 (10)	40 (22) (18)	34 (23) (11)	34 (24) (9)	38 (38)	45 (45)	35 (35)	48 (47)	41 (41)	38 (38)	41 (40)	38 (37)	44 (42)	553 (244) (119) (69) (60)
H28	32 (2)	23 (11)	36 (13)	32 (19) (12)	42 (26) (16)	31 (23) (9)	37 (37)	38 (39)	48 (48)	35 (35)	50 (49)	42 (42)	38 (36)	42 (41)	40 (39)	566 (250) (116) (68) (63)
H29	29 (2)	36 (12)	29 (15)	38 (21) (14)	35 (21) (12)	42 (26) (16)	38 (38)	36 (37)	39 (39)	48 (48)	35 (35)	50 (49)	40 (42)	38 (36)	42 (41)	575 (246) (119) (68) (71)
H30	27 (3)	31 (11)	36 (14)	31 (16) (15)	38 (21) (15)	38 (23) (13)	45 (46)	38 (37)	36 (36)	39 (39)	49 (49)	35 (35)	48 (37)	41 (38)	38 (36)	570 (242) (111) (60) (71)
R1	30 (1)	31 (11)	36 (15)	41 (28) (14)	35 (16) (19)	38 (20) (15)	41 (40)	49 (47)	36 (38)	36 (36)	39 (39)	48 (48)	35 (32)	48 (38)	41 (38)	584 (248) (108) (64) (74)
R2	26 (2)	32 (10)	33 (13)	39 (22) (15)	44 (26) (18)	35 (18) (18)	39 (39)	43 (42)	49 (50)	39 (39)	39 (39)	39 (39)	48 (43)	36 (32)	48 (38)	589 (248) (113) (66) (76)
R3	23 (1)	29 (9)	34 (19)	33 (21) (11)	37 (23) (12)	43 (26) (17)	40 (40)	39 (39)	43 (42)	50 (50)	39 (39)	38 (38)	37 (31)	48 (43)	35 (32)	568 (248) (106) (70) (69)
R4	31 (2)	25 (13)	31 (14)	33 (10) (20)	33 (21) (12)	35 (23) (11)	44 (43)	39 (39)	38 (38)	43 (42)	50 (48)	39 (39)	38 (32)	37 (31)	48 (43)	564 (249) (106) (54) (72)
R5	19 (2)	36 (16)	24 (12)	34 (13) (16)	36 (14) (17)	33 (22) (11)	37 (37)	43 (43)	38 (38)	39 (39)	44 (43)	48 (48)	39 (36)	37 (33)	37 (31)	544 (248) (100) (49) (74)

※黒字：住基人口、赤字：保育園児、青字：幼稚園児、緑字：小学生、橙色：中学生

■全国学力・学習状況調査の結果の推移

(出典：明日香村教育課)

小学6年生

		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
国語 A	明日香村	73.0	72.2	72.2	73.5	78.0	77.0	63.0	拡大型 新型コロナ 対策ウイ たためス 中感染 止	60.7	58.0	63.0
	奈良県	62.6	72.2	70.5	71.7	74.0	69.0	60.0		61.4	63.0	65.0
	全国	62.7	72.9	70.0	72.9	74.8	70.7	63.8		64.7	65.6	67.2
国語 B	明日香村	53.8	50.0	63.8	66.3	65.0	53.0	-		-	-	-
	奈良県	50.1	53.5	64.7	56.9	56.0	53.0	-		-	-	-
	全国	49.4	55.5	65.4	57.8	57.5	54.7	-		-	-	-
算数 A	明日香村	82.7	78.8	71.3	81.7	81.0	70.0	66.0		68.1	58.0	57.0
	奈良県	78.6	78.6	75.5	77.1	78.0	63.0	66.0		69.3	62.0	62.0
	全国	77.2	78.1	75.2	77.6	78.6	63.5	66.6		70.2	63.2	62.5
算数 B	明日香村	59.3	53.8	40.4	48.7	47.0	50.0	-		-	-	-
	奈良県	58.5	57.7	44.8	46.4	45.0	50.0	-		-	-	-
	全国	58.4	58.2	45.0	47.2	45.9	51.5	-		-	-	-
理科	明日香村	-	-	63.1	-	-	56.0	-		-	57.0	-
	奈良県	-	-	60.0	-	-	59.0	-		-	61.0	-
	全国	-	-	60.8	-	-	60.3	-		-	63.3	-

※ 全国を上回る

全国を下回る

中学3年生

		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
国語 A	明日香村	76.0	79.9	83.0	77.1	79.0	78.0	82.0	拡大型 新型コロナ 対策ウイ たためス 中感染 止	68.0	71.0	77.0
	奈良県	77.1	79.0	76.2	75.9	78.0	76.0	72.0		62.0	68.0	67.0
	全国	76.4	79.4	75.8	75.6	77.4	76.1	72.8		64.6	69.0	69.8
国語 B	明日香村	66.4	47.8	70.4	67.3	72.0	60.0	-		-	-	-
	奈良県	67.5	50.8	65.1	65.5	72.0	60.0	-		-	-	-
	全国	67.4	51.0	65.8	66.5	72.2	61.2	-		-	-	-
算数 A	明日香村	63.8	69.0	67.0	63.5	72.0	67.0	68.0		57.5	46.0	60.0
	奈良県	65.5	68.5	65.3	63.6	65.0	66.0	59.0		54.3	50.0	50.0
	全国	63.7	67.4	64.4	62.2	64.6	66.1	59.8		56.9	51.4	51.0
算数 B	明日香村	40.7	60.1	44.3	44.4	49.0	43.0	-		-	-	-
	奈良県	42.9	60.5	41.7	44.2	48.0	46.0	-		-	-	-
	全国	41.5	59.8	41.6	44.1	48.1	46.9	-		-	-	-
理科	明日香村	-	-	57.9	-	-	67.0	-		-	-	-
	奈良県	-	-	51.5	-	-	64.0	-		-	-	-
	全国	-	-	53.0	-	-	66.1	-		-	-	-
英語	明日香村	-	-	-	-	-	-	65.0		-	49.0	55.0
	奈良県	-	-	-	-	-	-	56.0		-	48.0	45.0
	全国	-	-	-	-	-	-	56.0		-	49.3	45.6

※H31(R1)年度実施分から国語、算数(数学)におけるA(基礎)とB(活用)の区分廃止。

※ 全国を上回る

全国を下回る

近年、小学6年生の結果が全国平均を下回っている。学力の二極化があり、特に下位層の児童・生徒に対する取り組みが必要である。

■全国体力・運動能力・運動習慣調査の結果の推移

小学5年生

測 定 項 目		＜男子＞										
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
握 力 (kg)	村	19.32	16.06	12.95	17.13	16.41	15.91	16.91	新型コロナウイルス 感染拡大 防止対策の ため中止	16.60	20.40	18.40
	県	16.65	16.58	16.29	16.30	16.18	16.26	16.11		15.85	18.97	16.05
	全国	16.63	16.55	16.45	16.47	16.51	16.54	16.37		17.48	19.77	16.13
上体おこし (回)	村	20.09	18.94	22.09	21.58	23.13	19.17	25.30		20.64	21.88	18.30
	県	19.34	19.43	19.29	19.42	19.60	19.71	19.87		18.48	20.45	18.83
	全国	19.54	19.56	19.58	19.67	19.92	19.95	19.80		20.75	21.65	19.00
長座体前屈 (cm)	村	33.41	34.00	26.45	35.00	32.76	27.78	31.74		38.60	35.76	38.10
	県	32.48	32.88	32.95	32.55	32.69	32.67	32.54		32.77	34.71	33.58
	全国	32.73	32.87	33.05	32.87	33.16	33.31	33.24		34.09	35.78	33.99
反復横とび (点)	村	44.41	43.71	44.77	47.39	42.06	40.39	40.74		45.83	47.52	45.75
	県	41.20	41.74	41.47	42.05	41.61	41.91	41.93		40.27	43.40	40.99
	全国	41.41	41.61	41.60	41.97	41.95	42.10	41.74		44.40	45.86	40.61
20mシャトルラン (回)	村	46.68	49.88	39.05	64.70	55.06	43.57	59.61		41.71	62.46	50.85
	県	50.79	51.06	51.01	50.78	51.58	51.46	51.07		46.12	52.86	47.20
	全国	51.41	51.67	51.64	50.78	52.23	52.15	50.32		53.60	61.16	46.91
50m走 (秒)	村	8.85	9.21	9.43	8.85	9.26	9.30	9.25		8.80	8.64	9.19
	県	9.30	9.31	9.33	9.32	9.34	9.32	9.36		9.44	9.05	9.40
	全国	9.38	9.38	9.38	9.32	9.37	9.37	9.42		9.15	8.84	9.48
立ち幅とび (cm)	村	154.14	154.12	143.81	156.70	129.06	144.26	155.17		156.92	169.92	155.55
	県	152.30	150.92	151.58	149.53	150.36	151.65	151.27		151.40	161.53	182.98
	全国	152.07	151.70	151.24	149.53	151.73	152.24	151.45		156.87	166.33	151.16
ボール投 (m)	村	26.14	25.35	20.86	24.50	19.24	18.39	21.70		22.50	24.48	21.20
	県	23.45	23.33	22.64	22.57	22.75	22.37	22.14		20.75	23.83	20.64
	全国	23.19	22.90	22.52	22.42	22.52	22.15	21.61		23.12	25.43	20.51

中学2年生

測 定 項 目		＜男子＞								R2	R3	R4	R5
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1					
握 力 (kg)	村	30.77	29.30	30.16	29.83	27.41	29.35	28.31	新型コロナウイルス 感染拡大 防止対策の ため中止	26.65	30.94	28.80	
	県	28.45	28.46	28.71	28.86	29.05	29.13	28.63		28.87	29.01	28.80	
	全国	29.21	29.00	28.93	28.91	28.88	28.84	28.65		30.58	30.39	28.98	
上体おこし (回)	村	30.65	34.45	29.63	29.73	27.29	26.26	28.25		29.15	27.05	27.35	
	県	27.79	28.86	28.74	28.87	28.09	28.49	27.66		26.92	26.78	25.62	
	全国	27.58	27.45	27.43	27.46	27.33	27.36	26.96		27.57	27.31	25.71	
長座体前屈 (cm)	村	42.65	48.13	46.21	45.00	42.24	41.48	40.00		35.50	39.29	43.20	
	県	41.31	42.22	43.10	42.97	42.82	43.61	42.15		43.52	43.83	43.28	
	全国	43.11	42.92	43.08	43.06	43.10	43.44	43.50		44.99	44.80	40.04	
反復横とび (点)	村	58.81	58.18	56.63	56.13	54.53	52.70	54.00		52.05	50.05	63.65	
	県	51.31	52.29	53.29	53.79	52.82	53.91	53.10		53.05	52.76	51.84	
	全国	51.08	51.31	51.62	51.93	51.84	52.24	51.91		54.13	53.77	51.19	
20mシャトルラン (回) 持久走 ※	村	88.61	98.09	86.74	89.45	77.06	79.57	85.69		431.60	81.84	71.10	
	県	84.25	84.75	86.82	87.48	85.70	86.43	83.08		411.57	78.01	76.95	
	全国	84.98	85.29	85.56	86.24	85.54	86.06	83.53		401.17	86.88	77.76	
50m走 (秒)	村	7.74	7.73	7.97	7.74	8.15	7.89	8.35	8.21	7.83	8.45		
	県	8.02	8.01	7.93	7.93	7.97	7.90	7.95	7.91	7.94	8.00		
	全国	8.04	8.03	8.01	8.03	8.00	7.99	8.02	7.90	7.78	8.01		
立ち幅とび (cm)	村	195.48	199.62	196.95	207.74	198.12	197.52	193.69	189.40	204.74	198.15		
	県	189.13	190.23	194.13	194.99	193.56	195.60	193.70	197.23	198.09	195.93		
	全国	193.68	193.43	194.05	194.69	194.55	195.62	195.03	203.32	203.80	196.97		
ボール投 (m)	村	23.90	24.38	21.00	21.45	22.24	17.13	20.44	19.55	21.00	18.45		
	県	20.23	20.74	20.55	20.46	20.45	20.74	20.32	19.93	20.60	20.24		
	全国	21.01	20.86	20.65	20.59	20.51	20.49	20.40	21.34	21.09	20.32		

※実施種目が選択できるため、R3年度は持久走を実施。

中学校男子については、全国平均を下回る結果が多く見られる。引き続き、体育指導の充実、総合型地域スポーツクラブ（楽スポ）との連携等により基礎体力向上を図る。

<女子>										
H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
17.94	17.21	17.39	15.16	16.22	15.54	17.29	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止	16.21	18.86	17.70
16.19	16.22	15.85	16.01	15.95	15.93	15.93		15.78	18.74	16.06
16.14	16.09	16.05	16.13	16.12	16.15	16.09		17.35	19.53	16.02
17.78	19.17	20.44	16.92	23.78	20.00	23.29		19.36	19.69	17.65
17.59	17.94	18.10	18.31	18.52	18.74	18.91		17.53	18.74	17.79
18.06	18.26	18.42	18.60	18.80	18.96	18.95		19.20	19.66	18.05
40.78	32.28	34.17	39.36	39.83	35.96	40.86		40.86	40.69	41.22
36.59	36.84	36.97	36.87	37.09	36.92	37.04		37.35	39.94	38.14
36.87	37.21	37.44	37.21	37.44	37.62	37.62		39.88	40.71	38.47
41.78	38.22	41.41	40.40	40.89	36.63	38.71		43.85	45.00	40.35
38.03	38.98	39.07	39.35	39.78	39.89	39.93		38.72	41.04	38.99
39.06	39.36	39.55	40.06	40.06	40.32	40.14		42.80	43.44	38.74
37.33	32.44	31.35	38.36	45.00	36.58	44.23		35.93	55.08	38.17
37.72	39.11	39.40	39.30	40.73	40.87	40.90		36.88	40.91	36.52
39.66	40.29	40.69	41.29	41.62	41.88	40.79		41.89	47.52	36.81
9.43	9.59	9.86	9.50	9.58	9.61	9.84		9.20	9.09	9.55
9.65	9.62	9.62	9.59	9.60	9.59	9.63		9.66	9.37	9.63
9.64	9.64	9.62	9.61	9.60	9.60	9.64		9.47	9.16	9.71
151.67	153.41	140.29	139.63	136.50	142.33	146.57		156.29	162.00	143.78
143.14	143.62	144.21	142.88	145.24	144.91	145.49		145.87	151.63	145.19
144.55	144.76	144.77	145.31	145.49	145.94	145.68		149.20	155.76	144.34
15.94	16.00	11.89	13.65	14.17	14.13	13.14		15.64	15.46	14.61
14.21	14.20	14.02	14.11	14.37	14.07	13.79		13.55	15.06	13.69
13.94	13.90	13.77	13.88	13.93	13.77	13.61		14.21	15.97	13.22

<女子>										
H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
24.96	24.11	24.82	22.25	22.89	23.80	24.14	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止	24.52	25.18	24.69
23.61	23.33	23.50	23.65	23.85	24.06	23.89		23.67	23.28	23.20
23.76	23.70	23.68	23.75	23.78	23.87	23.79		24.17	24.19	23.12
24.33	25.78	21.47	25.81	24.26	26.40	23.05		21.74	23.55	22.54
23.25	24.01	23.99	24.31	24.23	24.65	24.20		23.38	22.76	21.64
23.03	23.07	23.26	23.48	23.62	23.87	23.69		22.63	23.23	21.53
49.63	49.72	46.94	48.75	42.68	51.47	42.68		41.22	52.55	43.85
43.80	45.57	45.45	45.32	45.14	45.54	46.10		46.71	46.86	45.56
45.12	45.23	45.53	45.46	45.58	46.22	46.32		47.61	46.65	46.26
50.63	52.50	47.71	52.06	48.58	52.13	54.00		48.48	49.00	60.92
44.85	46.27	46.92	47.38	47.43	48.03	48.10		47.63	47.06	46.72
45.27	45.63	46.09	46.60	46.75	47.37	47.28		48.57	48.30	45.65
49.88	59.56	51.53	64.69	54.68	60.53	61.36		304.05	49.09	51.00
55.66	57.97	56.24	58.28	57.52	59.46	58.32		308.79	52.29	49.73
57.20	57.77	58.06	58.80	58.79	59.87	58.31		302.54	60.46	50.46
8.87	8.82	8.92	8.62	8.97	8.86	8.94		8.72	9.09	9.42
8.90	8.88	8.84	8.84	8.81	8.75	8.80		8.83	8.94	8.99
8.88	8.87	8.84	8.83	8.81	8.78	8.81		8.79	8.66	8.95
158.87	166.28	155.06	171.56	173.21	179.13	175.73		171.00	162.82	168.23
162.50	163.24	166.83	166.86	167.20	169.66	168.85		170.04	167.95	166.50
166.18	166.53	167.28	168.28	168.40	170.26	169.90		173.87	174.40	166.21
12.29	13.78	13.00	14.38	14.63	12.33	12.77		13.59	13.27	13.54
12.43	12.66	12.67	12.70	14.07	12.79	12.65		12.24	12.57	12.09
12.97	12.88	12.83	12.85	12.88	12.98	12.96		13.37	13.35	12.36

※ ■ 全国を上回る ■ 全国を下回る

学校経営充実の支援（教育課）

事業目的

いじめ、不登校、発達障害等の特別な支援を要する子どもたちへの教育相談の実施や特別支援員の配置、少人数学級編成による少人数授業の展開等、一人ひとりへのきめ細かな指導により学力の向上と自立した感性豊かな子どもたちの育成を目指す。また、学校施設の改修等を年次計画的に行い、施設の長寿命化を図るとともに学習環境の改善を図る。

事業実績

幼稚園、小中学校において少人数学級編成を実施し、特別支援員や臨床心理士を配置するなど、落ち着いた学習環境を確保した。

- | | | | |
|------------|-------------|---------------|----|
| ・学校指導主事 | 1名 | ・特別支援員 | 8名 |
| ・教科充実、担任講師 | 9名 | ・教育相談員（臨床心理士） | 1名 |
| ・外国語指導助手 | 3名（うち、育休1名） | ・日本語特別支援員 | 1名 |

幼稚園、小中学校の施設については、園児児童生徒の安心安全な教育環境の充実を図ることを目的に、施設の状況に応じて改修工事や設備の更新を行っている。

また、2023年4月から置き去り防止装置の設置が義務化されたことを受け、幼稚園、小学校送迎バスへの車内置き去り防止装置の取付を実施し、置き去り防止のためのチェック体制の更なる強化に取り組んだ。

成果

幼小中一貫教育の特色を活かした教育として、小学校高学年から教科担当制授業を行い、英語教育、郷土学習の充実を図った。

また、臨床心理士や特別支援員の配置により、いじめや不登校など特別な支援を要する子どもたちに適切な指導やアドバイスを行い、小学校から中学校まで少人数学級編成できめ細やかな学習指導を行い、学力向上と自立した感性豊かな子どもの育成を図った。

課題

少人数学級編成や特別支援員の配置によるきめ細やかな指導体制を今後も維持するため、村単独での人材確保と教員のさらなる資質向上に努める必要がある。

一方、今後の児童・生徒数に鑑みて学級編成について検討するとともに、教員の負担軽減についても、業務内容の改善や人員配置に関する要望を重ねていく必要がある。

学校施設の多くが築40年を経過しており、施設の長寿命化と財政負担の軽減を図るため、引き続き年次計画的な修繕・改修に努める必要がある。

■相談内容別教育相談件数の推移

(単位：人・件、出典：明日香村教育委員会)

		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
相談者（実数）		21	21	22	24	28	27	19	26	35	29	38
相談件数	不登校	73	38	51	42	53	36	112	58	19	13	38
	特別支援教育	93	63	93	89	110	112	53	12	14	24	41
	友人関係	12	14	0	0	0	0	0	3	2	1	1
	問題行動	57	75	87	39	12	0	0	0	42	48	20
	その他	19	11	17	56	34	67	42	77	35	31	11
	小計	254	201	248	226	209	215	207	150	112	117	111

小中学校へスクールカウンセラーを導入したことにより、教育相談が大幅に減少となっている。

■いじめ認知件数の推移

(単位：件、出典：明日香村教育委員会)

		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
小学校		6	0	2	2	2	5	4	2	5	0	1
	解決済件数	(6)	(0)	(2)	(2)	(2)	(5)	(4)	(1)	(5)	(0)	(0)
中学校		3	2	2	8	3	0	2	0	1	2	2
	解決済件数	(3)	(2)	(2)	(8)	(3)	(0)	(2)	(0)	(1)	(2)	(2)

■不登校児童・生徒数の推移

(単位：人、出典：明日香村教育委員会)

			H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
小学校	長期欠席	不登校	0	1	1	1	1	1	2	1	0	1	3
		病 気	0	0	0	0	0	0	4	1	1	3	5
		新型コロナウイルスの感染回避	—	—	—	—	—	—	—	—	3	0	0
		その他	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0
		小 計	0	1	1	1	3	3	6	3	4	4	8
	15日以上欠席		0	0	0	1	3	5	5	3	33	24	3
中学校	長期欠席	不登校	5	1	1	1	0	0	0	1	4	8	1
		病 気	0	0	2	2	1	0	0	0	1	0	2
		新型コロナウイルスの感染回避	—	—	—	—	—	—	—	—	1	0	0
		その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
		小 計	5	1	4	3	1	0	0	1	6	8	5
	15日以上欠席		0	0	0	3	1	0	0	2	6	8	1

新型コロナウイルス感染症の感染回避を目的とした理由により、令和3・4年度については「15日以上欠席」する人数が大きく増加していた。新型コロナウイルス感染症の「5類移行」に伴い、欠席する人数が減少となった。

国際理解教育推進事業（教育課）

事業目的

国際的な視野をもって、明日香村の新しい時代を切り拓く人材を育成することを目標に、幼稚園から英語に慣れ親しませながら、一貫性のある指導によって、「明日香に根ざした国際人」の育成を図る。

事業実績

【外国語指導助手の配置】

小中学校に各1名、計2名の外国語指導助手を配置。小学校の外国語指導助手に関しては、幼稚園へも週1回程度派遣した。

【明日香文化発信担い手育成事業「明日香の風」】

国際理解や国際協調の精神を養うことを目的に、英語圏の国（オーストラリア）へ研修生として中学2年生9名を派遣した。

【姉妹都市学校間交流事業「日韓の架け橋」】

姉妹都市韓国扶餘郡の文化や現地中学生との交流を目的として中学3年生を10名派遣した。

成果

①明日香の風

英語・身振り手振りを交えながら、積極的に海外での交流を行う研修生が多く見られた。また、SNS等海外とも気軽に連絡のとりあえるツールが普及していることもあり、帰国後もホームステイ先の家族や友人と連絡をとりあい、継続的に交流している研修生も見られた。明日香文化の発信においても、グループワークの中でどのように表現すれば相手に伝わりやすいか等真剣に議論する様子が見られ、実際にプレゼンを行うことで海外に向けての情報発信に対するアプローチの成果を実感する機会となっている。

②姉妹都市間交流

現地で学校間交流を行うことで異文化を実際見て感じることができる。また、自分たちの文化の素晴らしさや重要性を再認識することができる。扶餘郡と明日香村の歴史的なつながりを後世に継承するためにも、継続することの意義は大きい。

課題

- ・新型コロナウイルス感染症の「5類移行」後であること、また、原材料等の物価高騰、円安による航空券代等の値上がりにより費用が増額となった。
- ・安定した学校間交流が行える学校の確保。また、小学生も含めた児童・生徒の派遣方法やオンラインによる交流等を検討する必要がある。

■ G T E C 受験結果の推移（中学生）

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
GRADE 4 (440～519)	0	0	0	0	2	10	22	28	21	18
	0%	0%	0%	0%	2%	10%	19%	27%	21%	20%
GRADE 3 (380～439)	0	6	3	3	13	33	19	14	16	18
	0%	5%	3%	3%	12%	32%	17%	14%	16%	20%
GRADE 2 (300～379)	9	16	17	9	18	24	24	26	22	10
	20%	14%	16%	8%	17%	23%	21%	25%	22%	11%
GRADE 1 (0 ～299)	36	90	86	97	73	36	48	34	39	43
	80%	80%	81%	89%	69%	35%	42%	33%	40%	48%
受験総数	45	112	106	109	106	103	113	102	98	89

■ 英検受験結果の推移（中学生）

（単位：人・％、出典：聖徳中学校）

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
合格者	2級									1
										2%
	準2級		0	1	3	3	1	4	4	2
										4%
	3級		3	11	13	12	11	15	6	18
										37%
	4級以下		31	17	12	9	10	11	0	13
										27%
受験者数			41	32	53	31	24	30	18	49

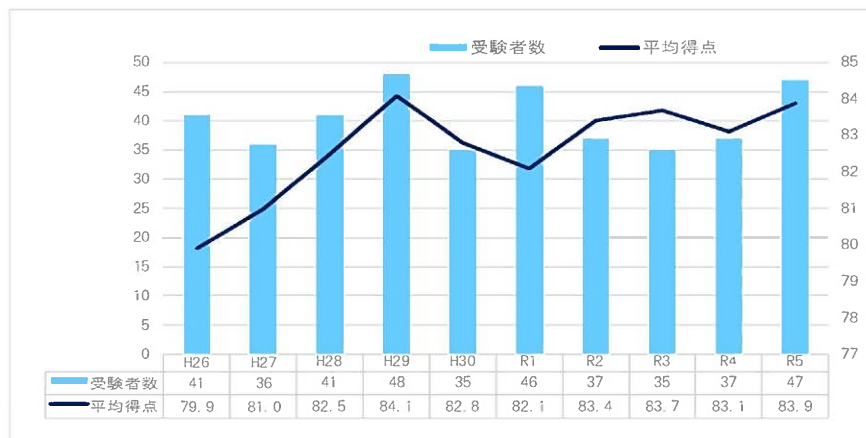


■ 英検ジュニアの受験結果の推移（小学生）

（単位：人・点、出典：明日香村教育課）

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
受験者数	41	36	41	48	35	46	37	35	37	47
平均得点	79.9	81.0	82.5	84.1	82.8	82.1	83.4	83.7	83.1	83.9

年度による差はあるものの全体として英語力の向上が見られる。



安心して子どもを育てられる環境づくり（教育課）

事業目的

子育て世代に対し、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりや経済的支援を行うとともに、学校・保護者・地域が連携し、それぞれの役割を適切に果たしながら一体となって子どもを育てようとする心を培う。

事業実績

【放課後児童健全育成事業】

就労等の理由により保護者が昼間家庭にいない小学生を対象に、安心安全で、適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成と保護者の子育て及び仕事の両立を図るため、放課後児童クラブを開設し、運営の充実に努めた。また、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、対応内容を状況に合わせながら見直し、運営を図った。（通年利用：35人、夏期のみ利用：3人）

【幼稚園園庭開放】

みらいっこルーム利用と併用をしながら、園庭開放を行った。

【経済的支援】

子育て世代の経済的負担を軽減するため、多子世帯の子どもの保育料や給食費の減免を行ったほか、小学校・中学校へ進学する児童生徒を対象に入学準備品の購入費用として入学祝金を支給した。

また、園児・児童・生徒の給食費の無償化を行った。（2学期から3学期）

成果

放課後児童クラブの運営については、保護者が安心して働くことができる環境づくりと児童が安全に活動できる生活の場を提供することができた。

幼稚園の園庭開放については、新型コロナウイルス感染症の「5類移行」に伴い園庭開放が再開され、子どもの遊び場の提供にとどまらず、みらいっこルーム利用と併用することで、子育て中の親子交流の場としての機能も果たしている。

また、経済的支援については、入学準備品の購入費用として入学祝金の支給と新型コロナウイルス感染症対策事業の補助金を活用し、2、3学期の幼小中給食費を無償化することで経済的支援を図れた。

課題

放課後児童クラブの利用ニーズは安定しつつあるが、指導員が不足している。今後はあらゆる事態を想定しながら、継続して適切な指導が行える人材の確保とその資質向上に努め、安定した運営体制を構築していく必要がある。

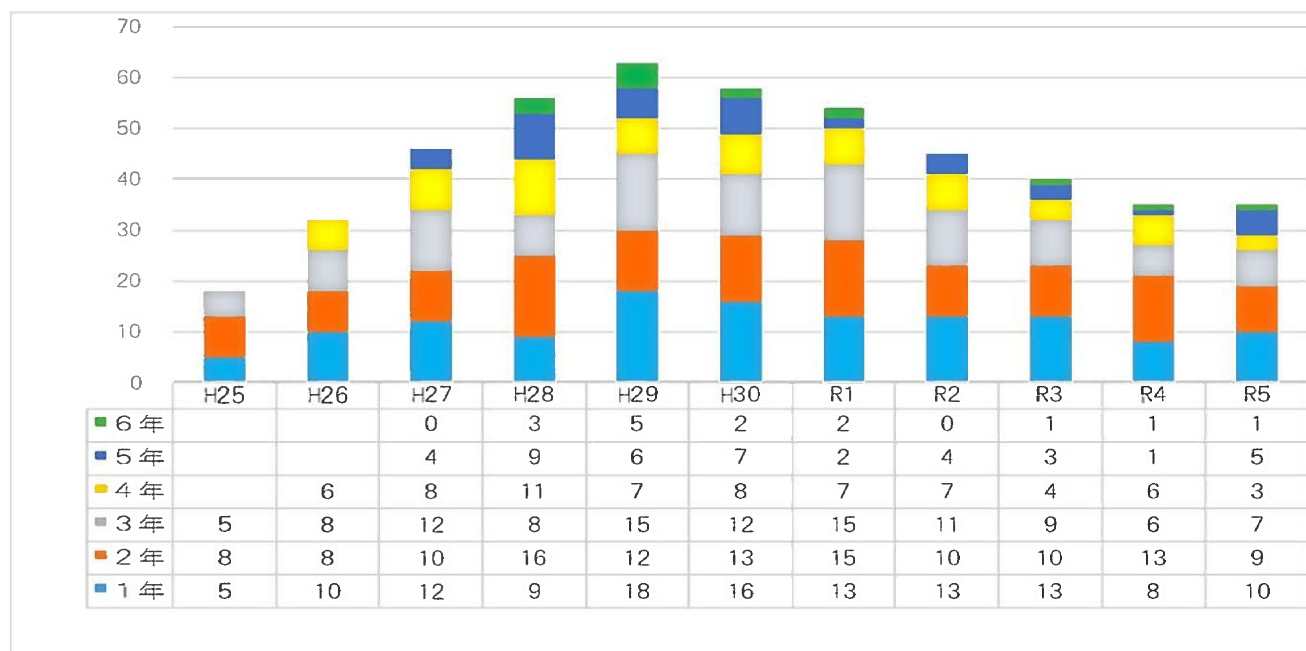
近年の物価高騰などの影響を考慮し、やむなく令和4年度から給食費を増額することとなったが、今後も物価変動と家庭への経済的負担の両面から検討が必要。

■放課後児童クラブ利用者数の推移

(単位：人、出典：明日香村教育課)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
6年	0	0	0	3	5	2	2	0	1	1	1
						(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)
5年	0	0	4	9	6	7	2	4	3	1	5
						(2)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)
4年	0	6	8	11	7	8	7	7	4	6	3
		(2)		(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)
3年	5	8	12	8	15	12	15	11	9	6	7
			(2)	(1)	(3)	(3)	(1)	(0)		(2)	(1)
2年	8	8	10	16	12	13	15	10	10	13	9
		(1)	(1)	(3)	(2)	(3)	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)
1年	5	10	12	9	18	16	13	13	13	8	10
			(1)	(1)	(6)	(2)	(1)	(0)	(1)	(8)	(0)
計	18	32	46	56	63	58	54	45	40	35	35
		(3)	(4)	(6)	(12)	(11)	(6)	(0)	(3)	(10)	(3)

() は、夏期利用者 ※R2年度は、小学校の夏期休暇短縮に伴い休所。



■幼稚園園庭開放利用者数の推移

(単位：人、出典：明日香幼稚園)

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
保護者	113	94	125	117	—	—	45	17
子ども	164	139	200	186	—	—	86	33
合計	277	233	325	303	0	0	131	50

R2、R3新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止

生涯スポーツの推進（教育課）

事業目的

すべての村民にスポーツ活動への参加意欲を喚起し運動の楽しさ、興味を抱かせる環境を整え、体力向上や健康づくりの機会を提供するとともに、仲間づくりや住民交流の場とする。また、スポーツを切り口に集客を図り、明日香の魅力発信を行うとともに地域の活性化を図る。

事業実績

【総合型地域スポーツクラブ運営支援】たの

総合型地域スポーツクラブ「NPO法人楽スポあすか」の運営にあたり、必要な財源の確保と事務局職員の配置、運営にかかる助言指導等を行った。

【近隣公園の利用促進】

近隣公園の管理運営は、村民の日常的なレクリエーション活動や健康づくり、生涯学習の拠点として、また災害時には避難場所として活用できるよう良好な維持管理に努めた。

【飛鳥ハーフマラソン】

第3回目の大会となる飛鳥ハーフマラソン2024を開催。大会当日は全国から2,685名のランナーに参加いただいた。

【各種スポーツ大会】

新型コロナウイルス感染症対策を行ったうえで、球技大会や軽スポーツ大会など各種スポーツ大会を実施した。村民体育祭については、従前のブロック対抗形式の運動会として開催した。

成果

「NPO法人楽スポあすか」の会員数は、設立当初に目標としていた村民人口の1割の会員数を維持しており、村民の健康維持や体力向上に寄与している。運営については、独自財源確保のため各種補助金の活用、新規会員や賛助会員獲得に向けた魅力ある事業展開や教室運営の工夫等を行っている。

第3回目の開催となる飛鳥ハーフマラソン2024では、昨年度の経験を活かし、飲食物産ブースを充実させ、明日香村の魅力を発信するとともに地域の活性化にも寄与できた。

課題

「NPO法人楽スポあすか」の安定的な運営を図るためには、成人会員の獲得（特に20代～30代の加入）が必要であるが、コロナ禍以降においては、0歳～19歳の会員の減少が懸念される。そのためには魅力ある教室や事業を展開していくための指導者（人材）の確保が必要である。

近隣公園の管理運営については、短期的には設備の定期点検と維持補修、長期的にはランニングコストや将来の改修費用の算出とそれに見合った施設利用料の見直しが必要である。また、隣接する国営公園とも連携した事業やイベントの開催を検討する必要もある。

「飛鳥ハーフマラソン」は、村民の理解と協力、協賛企業の確保、各関係機関との連携、運営面での課題等、第3回大会で得られた知見に基づき改善を行い、より多くの方に明日香村の魅力が伝わるよう、次回大会に向けて準備を進めていく必要がある。

■楽スポ会員数の推移

(単位：人、出典：NPO法人楽スポあすか)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
0歳～19歳	197	192	221	231	245	236	214	177	181	180	157
20歳～39歳	58	58	63	60	70	59	69	59	62	49	59
40歳～59歳	115	103	117	114	145	138	126	120	111	111	106
60歳～79歳	104	116	120	131	142	146	162	146	165	152	148
80歳～	13	14	16	17	27	30	31	35	35	43	42
合計	487	483	537	553	629	609	602	537	554	535	512

20代から59代の年齢層が、少ないことが課題。

■近隣公園利用者数の推移

(単位：人、出典：明日香村教育課)

区 分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
多目的グラウンド	990	3,891	9,378	9,383	9,939	9,672	10,294	11,240	15,413	5,972	4,709
テニスコート	1,331	4,502	8,254	7,540	7,378	5,572	3,551	4,567	6,887	3,346	5,606
合 計	2,561	8,453	17,834	17,348	17,672	15,354	13,955	15,907	22,400	9,568	10,315

■各種スポーツ大会参加者数の推移

(単位：人、出典：明日香村教育課)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
飛鳥ハーフマラソン	—	—	—	—	—	—	—	—	2,726	2,587	2,685
球 技 大 会	265	237	215	155	199	179	174	(中止)	(中止)	57	86
軽 ス ポ ー ツ	95	120	112	72	69	74	81	(中止)	28	25	34
村 体	(中止)	800	1,200	1,200	1,200	1,200	1,500	(中止)	(中止)	(中止)	1,000
運 動 会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	650	—
レクリエーションフェス	—	—	—	—	—	—	—	—	262	—	—
駅 伝 大 会	349	438	364	353	272	460	500	(中止)	(中止)	171	199
合 計	709	1,595	1,891	1,780	1,740	1,913	2,255	0	3,016	3,490	4,004

※球技大会：ソフトボール、グラウンド・ゴルフを実施。

※軽スポーツ大会：グラウンド・ゴルフを実施。

※R4年度は村民体育祭の代替えとして、自由参加型の運動会を実施。

地域の教育力向上（教育課）

事業目的

地域の人材や環境を積極的に活用し、誰もが生涯を通じて学ぶことができる活動の充実を図る。青少年の創造性や協調性・「生きる力」を育て、健全な育成につながる環境づくりや居場所づくりを行う。

また、すべての村民が人権を再認識し豊かな人権感覚の醸成を図り、人権を尊重する社会の実現に向け、人権教育の推進を図る。

事業実績

【あすか通学合宿】

コロナ禍により中止していたが、対象を6年生のみに絞り、1泊2日で事業を再開。22名（男9名、女13名）の児童が参加した。地域からは総勢33名の方にボランティア協力いただいた。

【20歳を祝う会】

成年年齢が18歳に引き下げられたが、本村では20歳の方を対象に「20歳を祝う会」を開催した。来賓及び恩師を交えて二十歳の門出を祝い励ます式典を通じて、社会人としての自覚と認識を促し、相互交流を通じて地域コミュニティへの参加意識向上を図った。（R5年度新成人：27/40人参加）

【人権教育の推進】

新型コロナウイルス感染症対策を行いながら人権学習講座を開催した。

成果

3年間中止していたあすか通学合宿を、現状に応じた形で再開することができ、子どもたちと地域の方が交流する場を設けることができた。20歳を祝う会は、新成人自らが実行委員会を立ち上げ、企画・立案・運営を行うなど、主体的に取り組むことができた。

人権教育学習について、新型コロナウイルス感染症拡大が理由で3年間中止となっていたが、人権学習講座を再開し、多くの村民の皆様の参加をいただき、理解を深めた。

課題

あすか通学合宿協力団体の確保やプログラムの練り直しなど、事業を再構築していく必要がある。

人権教育の推進や公民館活動にあっては、最近の社会情勢等も鑑み身近なテーマや村民が興味や関心をもって参加しやすい講座の開催や事業展開を行っていく必要がある。

■公民館講座等参加者数の推移

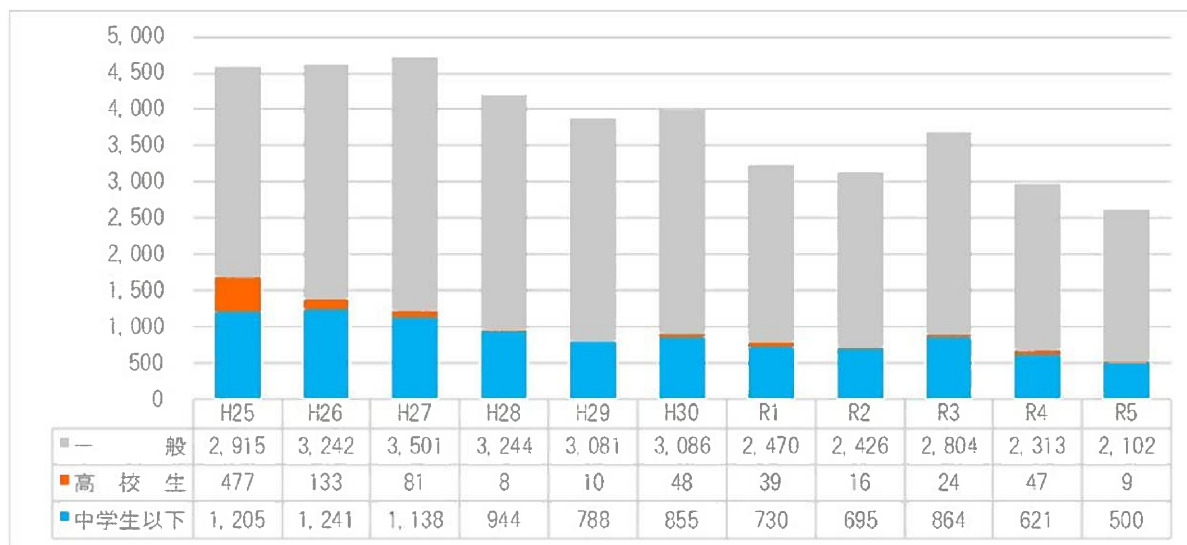
(単位：人、出典：明日香村教育課)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
飛鳥史学文学講座	1,666	1,316	1,246	1,311	1,451	1,593	1,492	1,265	1,565	2,008	1,826
ふるさと歴史講座	139	144	147	187	202	145	108	82	11	47	10
匠講座：陶芸講座	72	90	102	96	114	102	120	90	66	96	66
匠講座：ガラス工芸						30	42	42	48		
英会話（初）講座	285	315	285	315	266	168	196	182	154	196	240
英会話（中）講座	270	255	225	168	182	182	140	98	84	140	75
自分へのごほうび講座				77	56	47	33	32		184	184
親子わくわく教室		24	18	20	54	28	25	34	32	5	5
手話講座								144	161	6	24
合 計	2,432	2,144	2,023	2,174	2,325	2,295	2,156	1,969	2,121	2,682	2,430

■図書室利用者数の推移

(単位：人、出典：明日香村教育課)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
中学生以下	1,205	1,241	1,138	944	788	855	730	695	864	621	500
高 校 生	477	133	81	8	10	48	39	16	24	47	9
一 般	2,915	3,242	3,501	3,244	3,081	3,086	2,470	2,426	2,804	2,313	2,102
合 計	4,597	4,616	4,720	4,196	3,879	3,989	3,239	3,137	3,692	2,981	2,611



芸術文化の振興（文化財課）

事業目的

地域文化の紹介及び優れた芸術作品の展示・演奏等を通じ、村民が広く芸術・文化に親しむ機会をつくるとともに郷土の文化の発展・振興と村民相互の親睦や交流を図る。また、文化活動を通じて村内外の住民相互の世代を超えた交流を推進し、文化の香り高い豊かな村民性を培うことを目的とする。あわせて芸術面からも飛鳥の魅力を発信する。

事業実績

明日香村を拠点に活動する芸術家等による「明日香の匠」展を開催することにより、芸術家の作品発表の場の提供を図り、村民が芸術文化に触れる機会の創出及び地域の魅力の再確認に繋げた。

文化祭については、中央公民館と令和5年に新設された新庁舎交流棟において実施し、交流棟では子どもの作品を中心に展示したところ、子どもの計り知れない創造力に共感する子育て世代の交流の場として演出することができた。

新元号の出展元になった万葉集を親しみやすく広めるための事業を展開し伝承芸能の保存・継承活動への支援を行った。

- ・「明日香の匠」展
- ・飛鳥アートビレッジ
- ・文化祭（芸能大会・美術展）
- ・南都明日香ふれあいセンター「犬養万葉記念館」の運営
- ・万葉ふれあい企画
- ・伝承芸能の保存・継承

成果

「明日香の匠」展の開催により明日香村にゆかりのある実力ある作家の作品が一同に会することで、明日香村の普遍的価値の再認識及び魅力発信につながっている。また、村内外の芸術家による交流の機会となっており、明日香村にゆかりのある若手作家の掘り起こしや村内施設の来館者の増加による閑散期対策につながっている。

犬養万葉記念館の管理及び事業運営にあたっては、指定管理者による民間事業者としての創意工夫と各種イベントの開催により、館の設置目的である万葉学者・犬養孝氏の顕彰と万葉文化の啓発に貢献している。

課題

「明日香の匠」展については、「明日香匠の会」など、出展者自身の自主運営に順次移行することを視野に入れる必要がある。また展示会場を提供していただいている奈良県立万葉文化館とのさらなるタイアップ等、連携強化を図る必要がある。

飛鳥アートヴィレッジについては、明日香にふさわしい芸術イベントとなる様、事業の見直し、改善が必要である。

伝承芸能の保存・継承や公民館活動の活性化には、次世代を担う子ども達や若い世代の参加を促すための工夫が必要である。

■文化・芸術イベント来場者数の推移

(単位：人、出典：明日香村文化財課)

年 度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
「明日香の匠」展	－	2,114	1,641	1,700	1,740	2,023	1,863	1,876	2,037	2,584	2,536
音 の 風 景	－	220	230	230	220	210	260	－	－	－	－
飛鳥アートヴィレッジ	834	－	－	610	612	－	1,200	－	－	－	－
合 計	834	2,334	1,871	2,540	2,572	2,233	3,323	1,876	2,037	2,584	2,536

飛鳥アートヴィレッジ

※H26：屋外展示のため、来場者数を集計できなかった。

※H27：事業未実施

※H30：2カ年事業の1年目で、作品展示等を行っていない。

※R1：犬養万葉記念館入館者のみカウント

文化財の保存と活用（文化財課）

事業目的

埋蔵文化財は、村の歴史や文化の成り立ちを理解する上で欠くことのできない歴史的遺産であり、開発事業との円滑な調整を図りつつ、住民の理解と協力を得ながら、適切に保存活用する。合わせて、飛鳥宮跡や中尾山古墳、高松塚古墳壁画保存公開施設について体感できる整備を行い、世界遺産登録へと繋げていく。

事業実績

【発掘調査】

- ・個人住宅等（川原亀石遺跡・藤原京跡）・範囲確認（甘樫丘遺跡群・岩屋山古墳）276㎡
- ・『明日香村遺跡調査概報令和4年度』の刊行（300部）

【飛鳥宮跡保存活用事業】

- ・史跡追加指定・公有化の促進と、奈良県設置の活用検討委員会での計画策定。
- ・史跡指定：42,886㎡、公有化：29,854㎡（令和5年度末現在）

【古墳壁画の保存活用】

- ・高松塚古墳壁画修理（～令和元年度末完了）
- ・キトラ古墳壁画公開（観覧者数：24,690人・第27～30回）
- ・高松塚修理施設公開（観覧者数：3,335人・第41～44回）
- ・四神の館（来館者数：116,535人）
- ・牽牛子塚古墳隣接地園路等整備園路延長L＝76m）

【中尾山古墳整備事業】

- ・中尾山古墳整備基本計画策定

【世界遺産登録推進事業】

- ・「飛鳥・藤原」の推薦書素案修正及び包括的保存管理計画の素案を作成（登録推進協議会）

成果

発掘調査は、個人住宅等に伴う事前の発掘調査と甘樫丘遺跡群と岩屋山古墳の範囲確認調査を実施し、文化財保護と開発計画の調整を図った。

飛鳥宮跡の史跡地指定は全体の90%まで完了、公有化は68%まで進んでいる。また、奈良県で「飛鳥宮跡活用検討委員会」を設置し、保存活用計画を策定した。

牽牛子塚古墳は、平成29年度からの整備工事（Ⅰ～Ⅴ期）が完了したことから令和4年3月から共用を開始し、越塚御門古墳では保護施設内において、石槨全体がイメージできるプロジェクションマッピングをはじめ、被葬者や飛鳥時代を追体験できる映像コンテンツを鑑賞できる特別公開を行い、令和5年度には隣接地に園路等を整備し、西飛鳥周辺の活性化に繋げる拠点としての機能を高めた。また令和6年2月23日には牽牛子塚古墳国指定100周年講演会も実施した。中尾山古墳は発掘調査成果を踏まえ、整備基本計画の策定を行った。

世界遺産は、構成資産資産候補の史跡追加指定や公有化を実施し、国際的な理解を得るため海外有識者との意見交換を行い、推薦書素案の修正などを行った。

課題

甘樫丘遺跡群の発掘調査が進められ、明日香村の新たな魅力の発信と文化財の保存と活用に向けての検討が必要である。

飛鳥宮跡については、史跡の追加指定と公有化のさらなる促進が必要である。また活用手法について具体的検討と早期の事業化が必要である。

高松塚古墳壁画の保存公開施設の事業化に向け、事業主体や建設場所・内容等の検討が必要である。

牽牛子塚古墳・越塚御門古墳は整備後の西飛鳥周辺の文化資源とのネットワークについて検討が必要である。

中尾山古墳については、継続してモニタリングを行いながら、万全の保護措置を行い、その価値をわかりやすく伝えられるよう、公開の在り方について検討が必要である。

世界遺産では、史跡の完全性に向け、史跡の追加指定が必要であり、今後、登録後を見据えたインタープリテーション及びプレゼンテーションについての検討が必要である。

■キトラ古墳壁画の公開 来場者数

(単位：日・人)

区分	開催期間	開催日数	来場者数
1	平成28年9月24日(土)～10月23日(日)	28	19,040
2	平成29年1月22日(日)～2月19日(日)	27	10,976
3	平成29年5月14日(日)～6月11日(日)	27	13,989
4	平成29年7月15日(土)～8月13日(日)	28	9,118
5	平成29年9月23日(土・祝)～10月22日(日)	28	10,382
6	平成30年1月20日(土)～2月18日(日)	28	4,589
7	平成30年5月19日(土)～6月17日(日)	28	7,304
8	平成30年7月21日(土)～8月19日(日)	28	6,406
9	平成30年9月22日(土)～10月21日(日)	28	9,186
10	平成31年1月19日(土)～2月17日(日)	28	6,370
11	令和元年5月18日(土)～6月16日(日)	28	8,169
12	令和元年7月20日(土)～8月18日(日)	28	7,778
13	令和元年9月21日(土)～10月20日(日)	28	7,778
14	令和2年1月18日(土)～2月16日(日)	28	5,471
15	中止		
16	令和2年7月18日(土)～8月16日(日)	28	4,569
17	令和2年10月17日(土)～11月15日(日)	28	5,981
18	令和3年2月6日(土)～3月7日(日)	28	4,206
19	令和3年5月22日(土)～6月20日(日)	28	3,525
20	令和3年7月24日(土)～8月22日(日)	28	4,536
21	令和3年10月16日(土)～11月14日(日)	28	5,899
22	令和4年1月22日(土)～2月20日(日)	28	3,616
23	令和4年5月21日(土)～6月19日(日)	28	5,232
24	令和4年7月23日(土)～8月21日(日)	28	5,253
25	令和4年10月15日(土)～11月13日(日)	28	5,894
26	令和5年1月21日(土)～2月19日(日)	28	4,756
27	令和5年5月20日(土)～6月18日(日)	28	5,976
28	令和5年7月22日(土)～8月20日(日)	28	5,730
29	令和5年10月14日(土)～11月12日(日)	28	7,404
30	令和6年1月20日(土)～2月18日(日)	28	5,580

■国宝高松塚古墳壁画修理作業室の公開 来場者数

(単位：日・人)

区分	開催期間	開催日数	来場者数
1	平成20年5月31日(土)～6月8日(日)	9	3,763
2	平成20年11月2日(日)～11月9日(日)	8	3,436
3	平成21年5月31日(日)～6月7日(日)	8	2,471
4	平成21年10月31日(土)～11月8日(日)	9	1,625
5	平成22年5月8日(土)～5月16日(日)	9	2,415
6	平成22年10月30日(土)～11月7日(日)	9	2,534

区分	開催期間	開催日数	来場者数
7	平成23年5月14日（土）～ 5月22日（日）	9	4,541
8	平成23年11月19日（土）～ 11月27日（日）	9	2,442
9	平成25年1月19日（土）～ 1月27日（日）	9	2,441
10	平成25年8月18日（土）～ 8月25日（日）	9	3,382
11	平成26年1月18日（日）～ 1月26日（日）	8	2,639
12	平成26年8月23日（土）～ 8月31日（日）	9	2,210
13	平成27年1月17日（土）～ 1月25日（日）	9	1,567
14	平成27年10月31日（土）～ 11月8日（日）	9	3,405
15	平成28年9月24日（土）～ 9月30日（日）	9	1,979
16	平成29年1月21日（土）～ 1月27日（日）	9	1,498
17	平成29年5月13日（土）～ 5月19日（日）	9	3,398
18	平成29年7月15日（土）～ 7月21日（日）	9	3,012
19	平成29年9月23日（土）～ 9月29日（金）	7	2,230
20	平成30年1月20日（土）～ 1月26日（金）	7	1,021
21	平成30年5月19日（土）～ 5月25日（金）	7	1,879
22	平成30年7月21日（土）～ 7月27日（金）	7	900
23	平成30年9月22日（土）～ 9月28日（金）	7	2,107
24	平成31年1月19日（土）～ 1月25日（金）	7	1,248
25	令和元年5月18日（土）～ 5月24日（金）	7	1,868
26	令和元年7月20日（土）～ 7月26日（金）	7	1,323
27	令和元年9月21日（土）～ 9月27日（金）	7	2,177
28	令和2年1月18日（土）～ 1月24日（金）	7	1,294
29	中止		
30	令和2年7月18日（土）～ 7月24日（金）	7	727
31	令和2年10月17日（土）～ 10月23日（金）	7	729
32	令和3年2月6日（土）～ 2月12日（金）	7	740
33	令和3年5月22日（土）～ 5月28日（金）	7	696
34	令和3年7月24日（土）～ 7月30日（金）	7	671
35	令和3年10月16日（土）～ 10月22日（金）	7	787
36	令和4年1月22日（土）～ 1月28日（金）	7	685
37	令和4年5月21日（土）～ 5月27日（金）	7	800
38	令和4年7月23日（土）～ 7月29日（金）	7	768
39	令和4年10月15日（土）～ 10月21日（金）	7	783
40	令和5年1月21日（土）～ 1月27日（金）	7	645
41	令和5年1月21日（土）～ 1月27日（金）	7	307
42	令和5年7月22日（土）～ 7月28日（金）	7	1,008
43	令和5年10月14日（土）～ 10月20日（金）	7	1,132
44	令和6年1月20日（土）～ 1月26日（金）	7	888

明日香村歴史資産の魅力発信（文化財課）

事業目的

村内で行われた発掘調査の成果や飛鳥地域の最新の研究成果を公表し、文化財の価値と魅力を多くの方に知ってもらう。さらに日本遺産「飛鳥」や「飛鳥・藤原」の世界遺産登録を目指し、国内外に広く発信する。

事業実績

【文化財展覧会事業】

- ・飛鳥のモチーフ～葬りのカタチ～ 10/27～12/10(34,793名)平城宮いざない館(奈良市)
- ・牽牛子塚古墳100周年記念講演会 2/25(200名)中央公民館

【文化財調査研究紀要発行事業】

- ・『文化財調査研究紀要』第23号の発行

【歴史文化資源魅力発信事業】

- ・飛鳥の考古学ハンドブックの発行

【全国講演会】

- ・第27回明日香村まると博物館フォーラム 2/23 200名 エル大阪(大阪市)
- ・奈良まほろば館講演会(東京)3回
- ・かんだい明日香まほろば講座(東京)3回

【世界遺産登録推進事業】

- ・講演会「地域とあゆみ世界遺産～「飛鳥・藤原」の世界遺産登録を目指して」1/20
かしはら万葉ホール

【古代飛鳥再現事業】

- ・伎楽再現プロジェクトの実施

成果

展覧会や講演会の開催により、飛鳥地域の発掘調査の成果をいち早く、わかりやすく伝えることができる機会として、好評を得ている。

研究紀要の刊行は、調査研究で得られた成果をより深化させるとともに、職員の資質向上、新しい飛鳥の魅力創出、飛鳥文化解明の一助にもなっている。また、その内容を講演会等で新たな魅力として発信することができた。

日本遺産「飛鳥」のストーリー映像の上映、読本の閲覧、講座・講演会等の開催により、認知度を高めることができた。

伎楽再現プロジェクトについては、小学校への啓発、伎楽子ども教室、子ども向け伎楽お面づくり教室を開催し、新たな文化の創造に取り組むことができた。

課題

文化財の価値や魅力をより多くの方に知ってもらうためには近隣市町との広域連携のみならず地方との結びつきや、わかりやすい展示方法にするなどの工夫が必要である。さらに講演会等の開催にあたっては、同地域・同種事業との調整も必要である。

日本遺産「飛鳥」の魅力発信のため、文化庁や他の認定団体、観光部門との強力な連携が必要である。

令和5年度 日本遺産関連イベント等一覧

日本遺産「飛鳥」魅力発信事業推進協議会

【イベント】

項 目	開催日（期間）	開 催 場 所	主催者等	種 別	参加者	備 考
おいでや！いなか谷らしフェア2023	7/22（土）	OMMビル 2階ホール	認定NPO法人 ふるさと回帰支援セン ター	橿原市	32名	コースター配布
夏のかしはらワークショップ	7/23（日）	THE KASHIHARA 2F	THE KASHIH ARA	橿原市	1,083名	ワークショップ（粘土づくり体 験）、パネル展示、パンフレッ ト・シール配布
しごとフェスタ 2023	8/5（土）	ポリテクセンター奈良	奈良労働局・ハロー ワーク	橿原市	568名	パネル展示
ふるさと回帰フェア2023	9/17（日）	東京国際フォーラム	認定NPO法人 ふるさと回帰支援セン ター	橿原市	30名	パンフレット・コースター・マス クケース配布
橿原市移住セミナー	9/18（月）	奈良まほろば館	橿原市	橿原市	19名	パンフレット・コースター・マス クケース配布
第12回おもしろ歴史フェスティバル	10/7（土）・10/8（日）	唐古・鍵遺跡公園	歴史フェスティバル実 行委員会（奈良新聞 社）	明日香村	100名	粘土ワークショップ チラシ・グッズ等の配布
奈良のトビラ大阪編	10/8（日）	大阪阿倍野アード	奈良まほろば館	高取町	200名	パンフレット配布
EXP02025関西観光推進協議会 国内旅行商品造成商談会 東京会場	10/20（金）	TKP ガーデンシティ PREMIUM 東 京駅日本橋	EXP02025関西観光推進 協議会 商品造成WG 国 内マッチングイベント 事務局	公益社団法人 日 本観光振興協会 一般社団法人 日 本旅行業協会 日本政府観光局 (JNTO)	25名	パンフレット配布 商工会造成パンフレット配布
飛鳥・藤原まるわかりフェス	10/21（土）・10/22（日）	イオンモール橿原	奈良県	協議会	500名	粘土ワークショップ チラシ・グッズ等の配布
ツーリズム EXPO ジャパン 2023	10/26（木）・10/27（木） 10/28（土）・10/29（日）	インテックス大阪	明日香村商工会	公益社団法人 日 本観光振興協会 一般社団法人 日 本旅行業協会 日本政府観光局 (JNTO)	148,062（来場者数）	商工会造成パンフレット配布
姉妹都市 橿原・宮崎フェア	10/28（土）・10/29（日）	宮崎山形屋	橿原商工会議所 橿原物産協会 宮崎物産協会	橿原市	17,883名	マスクケース・コースター配布
EXP02025関西観光推進協議会 国内旅行商品造成商談会 大阪会場	10/31（火）	ホテルグランヴィア大阪	EXP02025関西観光推進 協議会 商品造成WG 国 内マッチングイベント 事務局	公益社団法人 日 本観光振興協会 一般社団法人 日 本旅行業協会 日本政府観光局 (JNTO)	20名	パンフレット配布 商工会造成パンフレット配布
日本遺産フェスティバル	11/4（土） 11/5（日）	東京都八王子市	日本遺産事務局	協議会	800名	粘土ワークショップ チラシ・グッズ等の配布
高取城まつり	11/23（木）	土佐街道筋および児童公園	城まつり実行委員会	高取町	800名	会場でチラシ配布
古墳フェスはにこっと	11/26（日）	今城塚公園・いましろ大王の社 大阪府高槻市都家新町48-8	はにこっと実行委員会 事務局	明日香村	800名	粘土ワークショップ チラシ・グッズ等の配布
橿原市移住セミナー	12/9（土）・12/10（日）	9日 ふるさと回帰支援センター 10日 奈良まほろば館	橿原市	橿原市	20名	マスクケース・コースター配布
奈良のトビラ東京編	1/11（木）～1/21（日）	渋谷ヒカリエ8階	奈良まほろば館	高取町	200名	開場でパンフレット配布
東京旅行会社セールス	2/7（水）・2/8（木）	阪急交通社 BOJ 80days	明日香村商工会		3名	パンフレット配布 商工会造成パンフレット配布
橿原ユニティカップ2023	2/10（土）・2/11（日）	橿原運動公園多目的グラウンド	奈良県橿原市サッカー 協会	橿原市	200名	マスクケース・コースター・パン フレット配布
日本遺産の日	2/10（土）・2/11（日）・ 2/12（月・祝）	有楽町駅前	日本遺産事務局	協議会	600名	粘土ワークショップ チラシ・グッズ等の配布

令和5年度 日本遺産関連イベント等一覧

日本遺産「飛鳥」魅力発信事業推進協議会

【講演会】

項 目 (演題)	開催日(期間)	開催場所	主催者等	種 別	参加者	備 考
かんだい明日香まほろば講座	7/8(土)、10/7(土)、1/13(土)	津田塾大学千駄ヶ谷キャンパス 広瀬記念ホール	奈良県明日香村/関西大学	明日香村	771名	日本遺産のPR 課長補佐 西光 慎治による講演
飛鳥史学文学講座	4/16(日)、1/14(日)、2/11(日)	明日香村中央公民館	関西大学、明日香村	明日香村	100名	日本遺産のPR 明日香村長 森川 裕一 課長補佐 西光 慎治による講演
令和5年度 なら記憶万葉プロジェクト 首都圏講座	12/9(土)	奈良まほろば館	奈良県	明日香村	100名	チラシ、グッズの配布 明日香村文化財課 課長補佐 西光 慎治による講演
東京まほろば館講座	2/3(土)、2/4(日)	奈良まほろば館	奈良県	明日香村	100名	チラシ、グッズの配布 明日香村文化財課 課長 小池 香津江 係長 長谷川 透による講演
明日香村文化協会講座	12/3(日)、2/4(日)	明日香村内	明日香村	明日香村	50名	日本遺産のPR 明日香村文化財課 課長補佐 西光 慎治 主査 辰巳 俊輔 による講演
まると博物館フォーラム	2/23(金・祝)	エル大阪	明日香村	明日香村	200名	チラシ・グッズの配布 阪南大学教授 来村多加史氏 東京文化財研究所保存科学研究センター長 建石 徹氏
牽牛子塚100周年講演会	2/25(日)	明日香村中央公民館	明日香村	明日香村	200名	チラシ・グッズの配布 瀧浪 貞子先生による講演
日本国創成のとき「飛鳥を翔けた女性たち」講座	2/9(木)	明日香村役場	明日香村商工会	明日香村	30名	チラシ・グッズ・読本の配布 瀧浪 貞子先生による講演

【展示】

飛鳥のモチーフ～葬りのカタチ～	10/27(金)～12/10(日)	平城宮いざない館	明日香村	明日香村	34,793名	チラシ・グッズ・読本の配布 ワークショップ
-----------------	-------------------	----------	------	------	---------	--------------------------

【常設案内展示】

項 目	開催日(期間)	開催場所	主催者等	種 別	来館者	備 考
かしはら観光インフォメーションセンター神宮前	4/1(土)～3/31(日)	かしはら観光インフォメーションセンター神宮前	橿原市観光協会	橿原市観光協会	6,427名	センター内の壁面に日本遺産「飛鳥を翔けた女性たち」のパネルを掲出
道の駅「飛鳥」	4/1(土)～3/31(日)	道の駅「飛鳥」 総合案内所「飛鳥びとの館」	一般社団法人 飛鳥観光協会	飛鳥観光協会		日本遺産を前面に出した案内所で 常設パネル展示及びPR
高取町観光案内所「夢創館」	4/1(土)～3/31(日)	高取町観光案内所「夢創館」	一般社団法人 高取町観光協会	高取町観光協会		日本遺産を前面に出したポスター およびチラシによるPR

■「明日香村まると博物館フォーラム」開催状況

会場名	開催日	会場	参加人数	テーマ	講師
1 大阪会場	14. 8. 11	大阪国際交流センター	860人	キトラ古墳壁画 「四神・十二支像に秘められた思想」	河上 邦彦 (奈良県立橿原考古学研究所副所長) 上村 淳之 (京都市立芸術大学副学長)
2 広島会場	14. 12. 1	広島JALビル	450人	亀形石造物 「よみがええる斉明天帝の水と石の王朝」	原己 和弘 (同志社大学助教授) 金子 裕之 (奈良研平城宮跡発掘調査部長)
3 名古屋会場	15. 2. 16	名古屋国際会議場	650人	最古の貨幣 「東アジアの帝匡を目指した古代日本の実像」	松村 重司 (奈良研飛鳥橿原宮跡発掘調査部考古第2調査室長)
4 東京会場	15. 6. 29	よみうりホール	1,000人	「飛鳥時代の精神生活」	柴原永遠男 (大阪府立大学助教授) 門脇祐二 (京都府立大学名誉教授)
5 神戸会場	15. 8. 24	神戸国際会議場	600人	「古代東アジアの中の飛鳥」	水野 正好 (奈良大学助教授) 田辺 征夫 (奈良文化財研究所埋蔵文化財センター長)
6 福岡会場	16. 2. 22	都久志会館	600人	「王申の乱と文武・持統の実像」	上野 誠 (奈良大学助教授) 緒合 幸二 (東京芸術大学教授)
7 横浜会場	16. 6. 27	横浜新都市ホール	900人	「飛鳥京に眠る貴人たち」	猪熊 兼隆 (京都造形芸術大学助教授) 和野 幸 (京都教育大学教授)
8 京都会場	16. 11. 28	京都シルクホール	450人	「飛鳥時代の仏教」	永島 伸臣 (国際文化研究所所長)
9 高松会場	17. 2. 20	サンポートホール高松	350人	「飛鳥京を歩いた渡来人たち」	意谷 文則 (滋賀県立大学助教授) 和田 幸 (京都教育大学教授)
10 東京会場	17. 8. 21	よみうりホール	700人	「飛鳥発 歴史遺産をどう活かすか」	武田 佐知子 (大阪外国語大学助教授)
11 東京会場	18. 7. 22	よみうりホール	1,100人	「発掘された蘇我氏の飛鳥」	白石 太一郎 (奈良大学助教授) 井沢 元彦 (作家)
12 札幌会場	19. 8. 18	札幌サンプラザ コンサートホール	500人	「飛鳥時代の異境の人々」	中西 進 (京都市立芸術大学学長) 豊田 有恒 (作家)
13 大阪会場	20. 8. 23	エルおおさか エルシネアター	800人	「古代の飛鳥と難波」	木下 正史 (東京学芸大学助教授) 里中満智子 (漫画家)
14 福岡会場	21. 7. 25	エルガーラホール	500人	「芸術・壁画古墳の魅力・高松塚と九州の古墳の保存と活用」	川野邊 淳 (東京文化財研究所修復材料研究室長)
15 名古屋会場	22. 7. 10	東建ホール	400人	「飛鳥と渡来人～古代匠家を支えた人々」	佐古 和枝 (関西外国語大学助教授) 西村 幸夫 (東京大学助教授)
16 福岡会場	23. 7. 30	九州国立博物館 ミュージアムホール	320人	「斉明天皇と飛鳥～牽牛子塚古墳の発掘から」	吉村 武彦 (明治大学助教授) 水野 正好 (奈良大学名誉教授)
17 東京会場	24. 7. 14	よみうりホール	700人	「高松塚古墳壁画発見40年～保存と活用～」	工藤 雅樹 (福島大学名誉教授・前東北歴史博物館長)
18 鳥根会場	25. 7. 14	鳥根県民会館 中ホール	250人	「古代の飛鳥と出雲～斉明天皇とその時代～」	和田 幸 (京都教育大学名誉教授) 黒田 龍二 (神戸大学工学研究科教授)
19 鹿児島会場	26. 7. 21	かごしま県民交流センター 大ホール	300人	「隼人と飛鳥～7世紀の日本列島」	田辺 征夫 (奈良県立大学特任教授) 永山 修一 (ラ・サール学園教諭)
20 東京会場	27. 8. 23	よみうりホール	900人	「飛鳥と蘇我氏～都塚古墳をめぐって～」	千田 裕 (奈良県立図書情報館館長) 仁藤 敦史 (国立歴史民俗博物館教授)
21 東京会場	28. 7. 3	銀座プロッサム	700人	「推古女帝の時代～飛鳥を翔た女性たち～」	千田 米田 文孝 (関西大学文学部助教授)
22 東京会場	29. 7. 23	よみうりホール	600人	「飛鳥の女性と仏教」	里中満智子 (マンガ家) 吉村 武彦 (明治大学名誉教授)
23 東京会場	30. 8. 26	明治大学アカデミーホール	1,000人	「蘇我氏の古墳」	清水 昭博 (帝塚山大学助教授) 澤田 曜子 (作家)
24 東京会場	1. 8. 4	よみうりホール	1,000人	「大化の改新」	今尾 文昭 (関西大学非常勤講師) 吉村 武彦 (明治大学名誉教授)
25 オンライン	3. 12. 24 ～4. 1. 31	収録会場・明日香村健康福祉センター「たちばな」)	1,255人	「飛鳥の宮殿から飛鳥京へ」 「世界遺産登録と中尾山古墳」	吉村 武彦 (明治大学名誉教授) 鶴見 泰幸 (橿原考古学研究所附属博物館指導学委員)
26 東京会場	4. 11. 20	よみうり大手町ホール	300人	高松塚古墳壁画発見50周年記念 第2回明日香村まると博物館フォーラム 「未来へつなぐ高松塚」	垣原 嘉之 (明日香村文化財課長) 長谷川 透 (明日香村文化財課主任技師)
27 大阪会場	6. 2. 23	エル大阪	200人	キトラ古墳壁画発見40周年記念～未来へつなぐキトラ～	猪熊 兼隆 (京都造形芸術大学名誉教授) 西光 慎治 (明日香村教育委員会文化財課課長補佐)
				森岡 秀人 (奈良県立橿原考古学研究所共同研究員)	多加史 (阪南大学助教授)
				建石 徹 (国立文化財機構東京文化財研究所保存科学センター長)	建石 徹 (国立文化財機構東京文化財研究所保存科学センター長)
				17,385人	

5 ま と め

(1) 学校教育について

学校教育では、「自立して社会を生き抜く力」をもった子ども達を育てることを教育目標としています。このため、幼小中の全教職員が校種を超えて共通理解を図り、連携・協力して、地域住民や保護者と共に、「“15歳の自立をめざす” 幼小中一貫教育」の実現に向け、これまでの研究・推進体制のスマート化を図りながら、新たな研究テーマ「STEAM 教育の基盤となる学力の育成～『問題解決能力』の向上を目指して～」と設定し、実践研究継続にチャレンジし、様々な教育活動に取り組んでいます。

また、授業におけるICT活用を円滑にすすめる環境づくりとして、教職員のICT活用を支援するICT支援員を配置することによりサポート体制の充実を図ること、そして、奈良県読解力向上プロジェクトにも参加し、リーディングスキルの視点を取り入れ汎用的基礎読解力の向上を目指した授業改善、明日香郷土学習副読本（前期用・中期用・後期用）の活用と地域による学習支援を明記した郷土学習プログラム Version2 をもとに、系統性・継続性を重視した郷土学習、地域連携コーディネーターと連携し、学校・地域コミュニティ活動の課題を明確にすることなどができました。

さらに、子育て支援策として保育料や給食費の負担軽減、入学祝金の支給等の経済的支援、放課後児童クラブなどの継続など、子どもや子育て中の保護者にとって安心・安全な環境づくりに取り組み、子どもを産み育てやすい村づくりをすすめました。

そして、施設については、園児児童生徒の安心安全な教育環境の充実を図ることを目的に、施設の状況に応じて改修工事や設備の更新を行いました。今後の児童生徒数の推計や将来にわたっての財政負担を考慮しつつ、安心安全な学習環境を確保するため引き続き計画的な施設改修に努めます。

（２）生涯学習について

生涯学習では、第５次明日香村総合計画に定める目標（将来像）、「『いつまでも住み続けたい』 そう思える村」、「五感で体感できる『明日香まるごと博物館』」の実現のため、村民一人ひとりがそれぞれのライフステージにおいて、あらゆる機会にあらゆる場所で相互に学び合い、支え合い、高め合うとともに、その成果を社会に活かすことができる環境づくりやイベントを通じた明日香の魅力発信に取り組んでいます。

令和５年度は新型コロナウイルスが５類感染症へ移行し、全国的にも社会活動が再開され始めました。明日香村でもウィズコロナを念頭に、感染症対策等を講じながら、実情に応じた形態で各種イベントや事業を実施致しました。

芸術・文化においては文化祭(芸能大会・美術展)を開催し、第１０回となる明日香の匠展やアートビレッジも開催することができました。さらに飛鳥時代に伝来している古代伎楽の再現プロジェクトとして、明日香子ども伎楽教室や伎楽お面づくり教室を開催しながら、実演に向けた体験プログラムを実施し、新たな文化の創造にも積極的に取り組んで参りました。

第３回飛鳥ハーフマラソン 2024 では、村内外から 2,685 名のランナーが出走され、明日香の魅力と激坂コースを楽しんでいただきました。大会当日は飛鳥ハーフマラソンフェスタも同時開催し、明日香村内の事業所様を中心に飲食や物販など多数出店いただきました。

また、生涯学習やスポーツにおいては、指導者の確保や次世代に繋がる子どもを含む若い世代の参画が経年の課題となっています。今後も学校や地域関係団体と連携しながら各種事業に取り組めます。

(3) 文化財について

本村の文化財は、「日本国」誕生の時代の政治・文化を解明する上で非常に重要なものです。

村内には、国指定の史跡が21箇所あり、うち3箇所が特別史跡に指定されています。しかし、これらの遺跡は村全体の一部であり、実際には村内全域に貴重な遺跡が眠っているといっても過言ではありません。また、ここから発掘された出土品も、遺跡の価値を高めています。村内では高松塚古墳壁画やキトラ古墳壁画、岡寺の木芯乾漆義淵僧正坐像とともに国宝に指定されています。

このことから、村の貴重な文化財を次の世代に引き継ぐためには、発掘調査により遺跡の範囲や価値を明らかにする必要があるため、奈良文化財研究所や橿原考古学研究所などの関係機関と連携・調整を図り、計画的かつ重点的に学術調査に取り組めます。令和5年度には、重要遺跡の実態解明に向け、甘樫丘遺跡群の発掘調査を実施しました。また、発掘調査などにより明らかとなった遺跡については、今後適切な保存対策を講じるとともに、『本物を見られる』『本物を感じられる』ことに重点を置き、遺跡整備やプロジェクトマップによる遺構の再現、さらに飛鳥時代を体験できる映像コンテンツの作成、講演会等の開催など、本物の文化財に接する機会などの充実を図り、来訪者が古代飛鳥を体感できる取り組みを推進します。飛鳥宮跡や飛鳥京跡苑池については奈良県とともに史跡指定や公有化等を進め、飛鳥時代を体感できる拠点として歴史展示を推進しており、牽牛子塚古墳については整備事業が令和4年2月に完了し、令和5年3月7日には史跡指定100周年の記念イベント、令和6年2月25日には越塚御門古墳で上映中の特別映像で三皇女（斉明天皇・間人皇女・大田皇女）を演じた俳優を迎え、当時の女性の想いや家族愛に思いを馳せる講演会を実施し、共用開始後の来訪者数が4万人以上に上っています。また、牽牛子塚古墳は隣接地に園路等を整備し、西飛鳥周辺の活性化に繋げる拠点としての機能を高めるとともに、地域の誇りに繋げる取り組みとして牽牛子の名前の由来となったアサガオ栽培を通じたアサガオプロジェクトも現在、進行中です。さらに、中尾山古墳の整備や高松塚古墳壁画の保存管理公開活用施設の早期に事業化し、本物の壁画公開のみならず、明日香まるごと博物館づくりの一環として、「日本国誕生」の歴史を学べる施設を建設するよう、引き続き国に働きかけを行ってまいります。

また、「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録に向けた取り組みについては、海外専門家を招聘し現地視察及び意見交換を行なって推薦書素案の修正を行なうとともに、登録後の管理の仕方や、世界遺産の価値を効果的に伝達するためのインタープリテーション及びプレゼンテーション方針の検討などの準備を行いました。構成資産候補については史跡の追加指定や公有化などの保護措置を引き続き取り組んでまいります。

6 学識経験者の知見の活用

教育委員会が行った点検・評価についてその客観性を確保するため、2名の学識経験者を外部評価委員（明日香村教育事務評価委員）として委嘱し、点検・評価の内容についてご意見をいただきました。

【評価委員の意見】

・学校教育においては、幼稚園から小学校、そして中学校へとつながる幼小中一貫教育の取組が着実に前進しており、さらに少人数学級編成を実施することで、きめ細やかな学習が実施されていると感じます。また、国際理解教育についても「明日香の風」「日韓のかけ橋」の海外派遣も再開されコロナ禍前の学校生活が戻りつつある様に思います。また、学校だけでなく、保護者・地域とも連携・協働し、明日香の子どもを村ぐるみで育てる環境が整ってきたと感じられます。

教育の充実や児童生徒の学力の向上、いじめや不登校の問題解消、教員の働き方改革など、課題は山積しています。引き続き関係各方面と連携・協働しながら取組を進めていただくことを願います。

・生涯学習やスポーツについては、新型コロナウイルス感染症の「5類移行」に伴い、各種事業やイベントが再開されていると感じます。引き続き、感染状況を考慮に入れつつもしっかりと事業を進めていただくことを願います。

また、飛鳥ハーフマラソンについては、世界遺産候補地を巡る他にはないマラソン大会であり、明日香の魅力を広く発信できる好機となるので、村の発展に寄与できるイベントとなるよう改善や創意工夫をお願いします。

・文化財に関しては牽牛子塚古墳に続き、中尾山古墳の整備・公開に向けた検討や飛鳥宮跡の史跡追加指定など計画的に保護措置が進められております。さらに子ども伎楽教室をはじめ芸術の分野においても積極的な取り組みが行われており、「飛鳥・藤原」の世界遺産の登録に向けて、より一層の保護措置と活用の推進をお願いします。

令和6年8月30日

明日香村教育事務評価委員 木村 規雄

明日香村教育事務評価委員 北岡 佳代